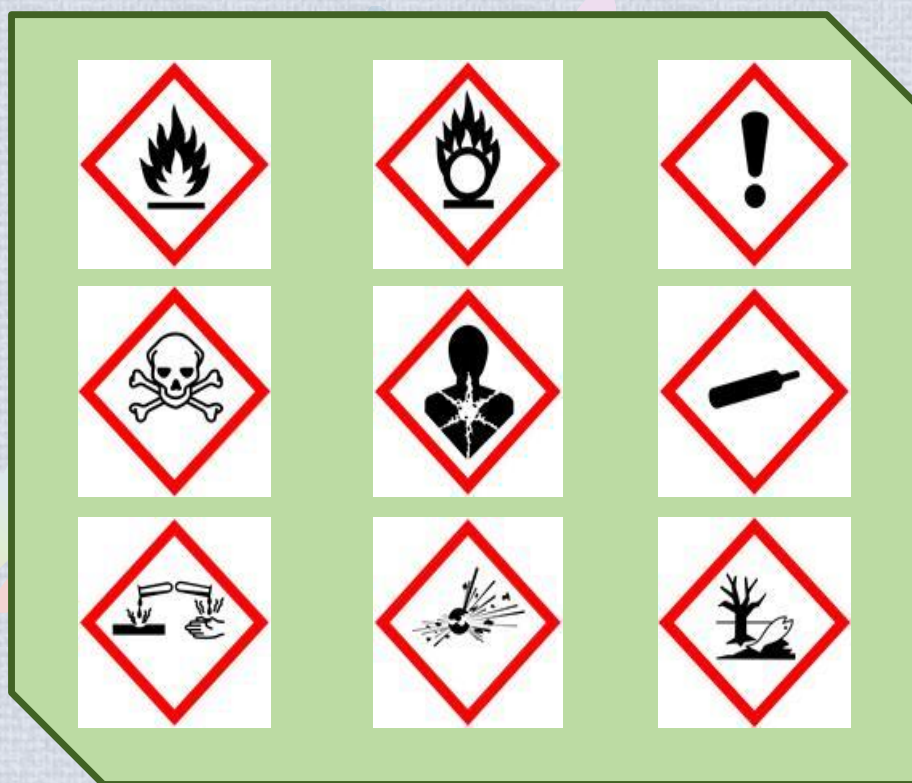


化学物質リスクアセスメント 推進大会

2017.1.12

岡山市民会館大ホール



- 岡山労働局
- 岡山労働災害防止対策推進会議
 - (一社)岡山県労働基準協会 / (一社)日本労働安全衛生コンサルタント会岡山支部 /
 - 建設業労働災害防止協会岡山県支部 / 林業・木材製造業労働災害防止協会岡山県支部 /
 - 陸上貨物運送事業労働災害防止協会岡山県支部 /
 - 港湾貨物運送事業労働災害防止協会岡山支部
- 岡山産業保健総合支援センター
- (公社)日本作業環境測定協会中国支部岡山分会

プログラム

1. 開 会 13:20

2. あいさつ

岡山労働局長 金田弘幸

3. 化学物質リスクアセスメントに係る制度説明 13:25~13:45

岡山労働局労働基準部健康安全課 課長 岡田康浩

4. 基調講演 13:45~14:55

【一 化学物質リスクアセスメント実施のポイントについて 一】

講師 中央労働災害防止協会 中国四国安全衛生サービスセンター

主任技術員 衛生管理士 高橋 淳 氏

〔休憩 寸劇『化学物質リスクアセスメントって何じゃ?』〕

14:55~15:05

5. パネルディスカッション 15:05~16:15

テーマ

【化学物質リスクアセスメントの効果的な実施について

ークリアすべき問題点を探るー】

コーディネーター

●日本労働安全衛生コンサルタント会 岡山支部長

労働安全コンサルタント

大森俊彦 氏

パネリスト

●株式会社クラレ岡山事業所 環境安全部

徳田佳弘 氏

●メタコート工業株式会社 岡山工場 安全専任者

藤元恭二 氏

●岡山産業保健総合支援センター 産業保健相談員

作業環境測定士 労働安全衛生コンサルタント

横溝 浩 氏

アドバイザー

●中災防中国四国安全衛生サービスセンター

主任技術員 衛生管理士

高橋 淳 氏

6. 大会宣言 16:15~16:20

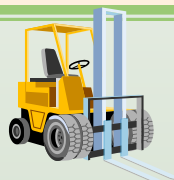
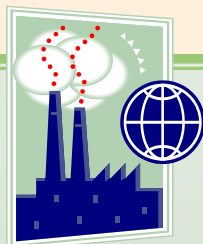
株式会社JFEメカフロント倉敷

設備工事部エネルギーグループ長

佐藤 豊 氏

7. 閉 会 16:20

一般社団法人 岡山県労働基準協会 井上文雄 常務理事





「化学物質リスクアセスメント」について

平成28年6月から、一定の危険・有害性の確認された化学物質（640物質）を取り扱うすべての業種・規模の事業者に、化学物質のリスクアセスメントの実施が義務付けられました。

640物質の中には、灯油、次亜塩素酸カルシウム（さらし粉の有効成分）など身近な物質も数多く含まれています。

製造業、建設業だけでなく、清掃業、卸売・小売業、飲食店、医療・福祉業など、さまざまな業種で化学物質を含む製品が使われており、労働災害のリスクがあります。

事業所内で640物質を取り扱っているかどうか、しっかりとチェックしましょう。

なお、640物質は以下のサイトで公開しています。

http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/GHS_MSD_FND.aspx

☞ 「職場の安全サイト SDS」で検索

